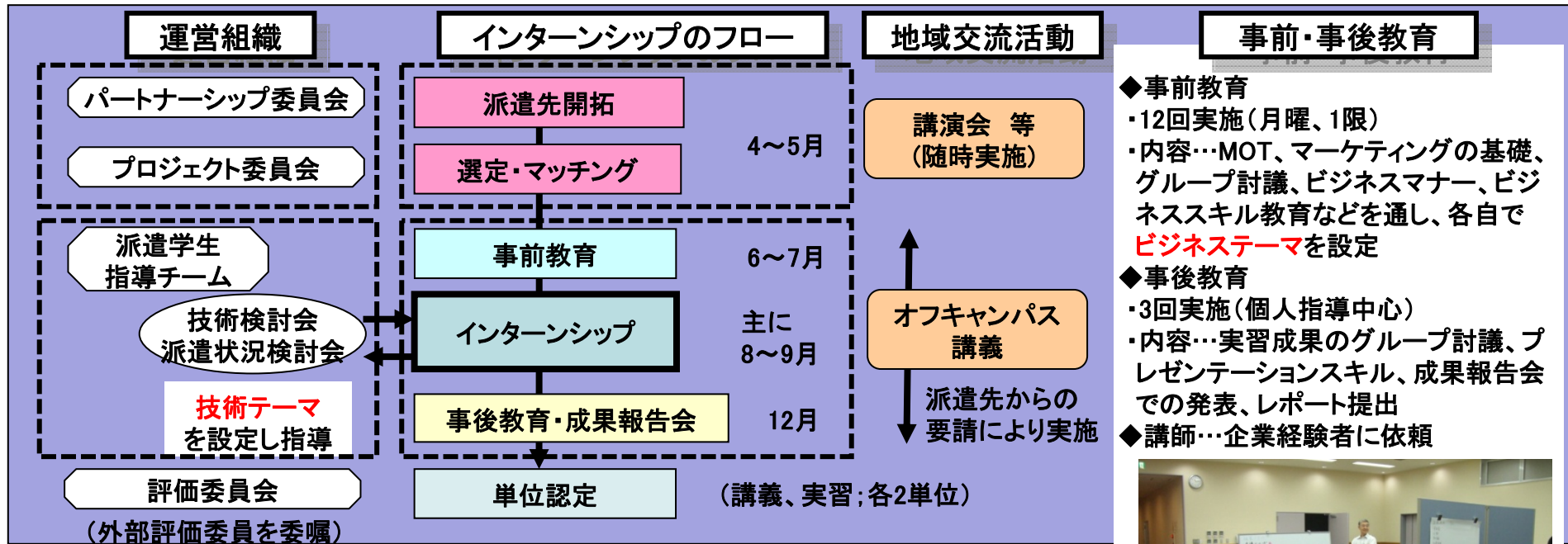




-The Prefecture is our Campus:地域特性「創業マインド」志向の地元企業との連携による高度人材育成プロジェクト-
【取組概要】

長野県には創業精神が今でも強く生きている企業が多い。旺盛な起業マインドは世界トップレベルの「ものづくりマインド」を生みだし、世界オンリーワンの独創的な技術に結実している。このような企業を受入れ先に選び、マインドとスキルを育成するのが、このプロジェクトのねらいである。



【成果等】

1. 教育プログラムの開発…事前教育・事後教育カリキュラムなどを開発した。
2. 実績…履修生;71名、修了生;71名、受入機関;39社(延べ61社)
3. 波及効果
 - (1) 大学独自の事業として自立化した。(平成22年度~)
 - (2) 修士課程、博士課程のインターンシップ教育(学内4事業)にノウハウを活用した。



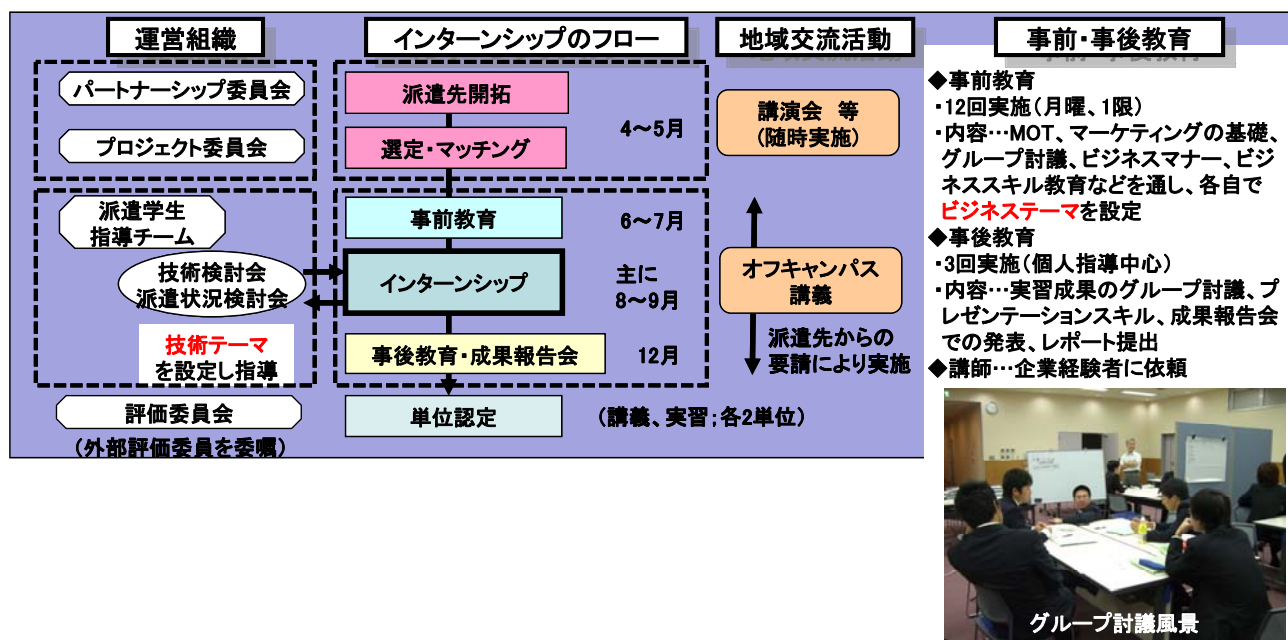
グループ討議風景

産学連携による実践型人材育成事業 ー長期インターンシップ・プログラム開発ー
最終評価結果

| | |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大 学 名 | 信州大学 |
| 教育プロジェクト名称 | 「創業マインド」の継承による高度人材育成 -The Prefecture is our Campus:地域特性「創業マインド」志向の地元企業との連携による高度人材育成プロジェクト- |
| 事業責任者 | 信州大学長 山沢清人 |

事業概要

長野県には創業精神が今でも強く生きている企業が多い。旺盛な起業マインドは世界トップレベルの「ものづくりマインド」を生みだし、世界オンリーワンの独創的な技術に結実している。このような企業を受入れ先に選び、マインドとスキルを育成するのが、このプロジェクトのねらいである。



最終評価結果

(総合評価) A: 所期の計画と同等の取組が行われた

コメント

《優れた点》

1. 創業マインドを持った世界オンリーワン技術を持つ長野県下の企業の特長を生かし、その神髄を学ばせる方式は的確である。結果として履修者数も提携企業数も多く、成果創出に有効に機能したと評価する。

《改善を要する点》

1. 創業者精神やオンリーワン技術マインドについてどの程度履修できたか、アントレプレナーシップの涵養にどのくらい有効であったかが今ひとつ明確ではない。また、県下企業の振興に役立つ人材の育成にどう繋がったかも、やや不明確である。これは特徴ある県下企業を対象にした場合の育成人材像が、どこにポイントを置いたかに関わってくると考える。育成人材像にやや不明確なところがあったのではないかと。